土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　砂防指定地内河川　常清滝川　通常砂防事業に伴う測量・地質調査・設計業務委託（交付金）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 構造物基礎

ボーリング名	Bor-2	**調査位置**	広島県三次市作木町下作木			**北緯**	34° 51′ 53.6941″
発注機関	広島県北部建設事務所			**調査期間**	2023年 3月 13日 ～ 2023年 3月 16日	**東経**	132° 43′ 15.6145″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 143.54m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°	**使用機種**	
総削孔長	6.00m							**試錐機**	東邦地下工機DI-B58
								エンジン	ヤンマーNFD-13	**ポンプ**	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	142.84	0.70		礫質土		暗茶褐				細砂主体。 粘土分少量含有。 径20～30mm程度の亜角礫～亜円礫少量混入。 表層10cm木片多い。	
2	141.19	2.35		玉石混じり砂礫		暗茶	rd3			中砂と径20～50mm程度の亜角礫主体。 深度1.80m以深，コア長10～20cm程度の硬質な玉石が連続する。	03.16 2.60 ▽
3											
4				流紋岩		淡灰				基盤の流紋岩。軟岩II。 コアは岩片状で採取。 深度4.70mまでは風化が進み亀裂面は褐色を呈する。 深度4.70m以深は暗灰色主体で，部分的に亀裂面に褐色を呈する。 ハンマー打撃により金属音がする。	
5											
6	137.54	6.00									
7											
8											
9											

標準貫入試験										試料採取			室内試験	原位置試験	削孔月日
深度－N値図 0 10 20 30 40 50	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量		深度 (m)	試料番号	採取方法			
	17	1.15	3	10	4	17/300				1.15	P2-1	⊖			3/13
		1.45	50/50			50/50	50			1.45					
	300	2.35	50/50			50/50				2.35	P2-2	⊖			
		2.40	50/0			50/0				2.40					
		3.00													
		3.00	50/0			50/0									
		4.00													
		4.00	50/0			50/0									
		5.00													3/15
		5.00	50/0			50/0									
		6.00													3/16
		6.00													